

健康経営

実践企業に学ぶ

13

丸国林業は森林の育成、林業経営からスタート。現在は木材、建材、住宅設備機器の販売から木工事、住設工事までを担い、60年以上にわたり人に寄り添う住まいづくりに取り組んでいます。

同社は、2019年に健康経営優良法人の認定を取得し、以降、25年まで6回の認定を受けている。

平越國和会長が約48年前に始めたラジオ体操を現在も続け、



平越國康社長

丸国林業



48年ほど前から続けているラジオ体操を行う社員ら

元気に長く働ける環境づくり

健康診断はもちろん、45歳以上の社員全員の人間ドック受診を会社負担で実施するなど、社員に対する健康への意識を常に持つ。

大きな病気をした社員を目の当たりにし「病気の早期発見、治療、復帰が大事だ」と話す平越社長は、健康経営をさらに推進する。

人手不足が課題である中、昨年に定年を60

従業員満足度の向上や、採用面接時の会社への好印象につながっている。また、協会けんぽの「健康づくりメニュー」を活用し、それぞれの社員が健康目標を掲げ、実現できたことを発表するなど、社員の健康への意識は高まっている。

25歳から75歳までが働く同社では、コミュニケーションは円滑だ。親睦会を結成し、ボウリング大会や日帰り旅行など、社員の家族も参加する催しを定期的に開催している。「健康だからこそのことだ」と平越社

長。今後、メンタルヘルスの充実を図り、持続的な人材確保と定着を目指すという同社。「健康経営でさらに成長し、これから地域の子どもたちの育成や、まちづくりに貢献していきたい」と平越社長は意気込む。

(毎月第4金曜日掲載)

会社概要

- 所在地/香芝市別所 5 番地
- 電話/0745 (77) 8431
- 創業/1960年10月
- 事業内容/木材・建材・住宅設備機器の販売